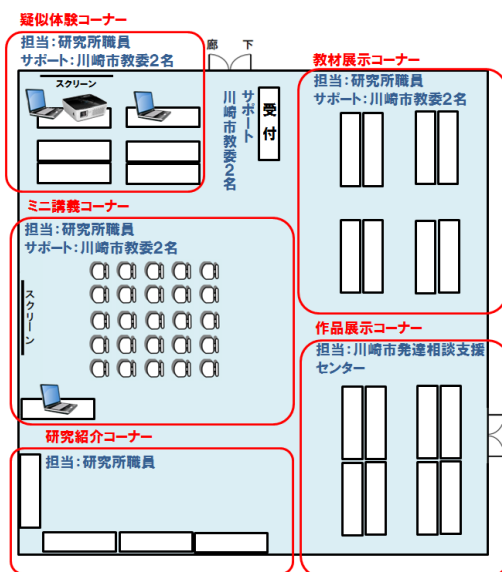


発達障害地域理解啓発事業 展示・ワークショップイメージ

※川崎市（2017.8/7）では、特別支援教育センターの教員研修との組合せにより、発達相談支援センターとの協働（作品展示）で実施しました。

1. 会場設営の例と各コーナーの主な内容



○国立特別支援教育総合研究所

疑似体験コーナー

発達障害がある方の見え方や聞こえ方、指先を器用に使うことの難しさなどを体験。

教材展示コーナー

発達障害がある子どもに対する学習面や生活面での指導で生かせる教材教具を展示。

ミニ講義コーナー

VTR を用いて発達障害教育に関する配信講義の視聴と解説。

研究紹介コーナー

当研究所でこれまで行ってきた発達障害教育等に関する研究についてポスターを用いて紹介。

○川崎市発達相談支援センター

作品展示コーナー

川崎市発達相談支援センター及び川崎市発達障害地域活動支援センターゆりの木を利用している皆さんの作品を展示。

2. 実際の展示及びワークショップの様子

疑似体験コーナー



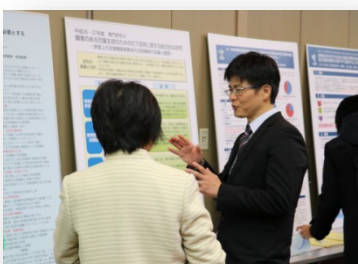
教材展示コーナー



作品展示コーナー



研究紹介コーナー



ミニ講義コーナー

